

特別活動の目標の構成について（イメージ案）

平成28年6月22日
特別活動WG
資料8

現行の小学校学習指導要領（特別活動）

〔目標〕

望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする**自主的、実践的な態度**を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う。

教育課程全体における特別活動の役割の明確化

特別活動において育成すべき資質・能力

〔学級活動〕

学級活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員として学級や学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする**自主的・実践的な態度**や**健全な生活態度**を育てる。

〔児童会活動〕

児童会活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員としてよりよい学校生活づくりに参画し、協力して諸問題を解決しようとする**自主的、実践的な態度**を育てる。

〔クラブ活動〕

クラブ活動を通して、望ましい人間関係を形成し、個性の伸長を図り、集団の一員として協力してよりよいクラブづくりに参画しようとする**自主的、実践的な態度**を育てる。

〔学校行事〕

学校行事を通して、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築こうとする**自主的、実践的な態度**を育てる。

改善のイメージ案、方向性

〔目標イメージ〕

- ◎ 集団や社会の形成者として、特別活動の特質に応じて育まれる見方や考え方を働かせて、様々な集団活動に自主的・実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を改善することを通して、次のとおり資質・能力を育成する。
- 多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や、そうした実践をする上で必要となることを理解し技能を身に付ける。
- 所属する様々な集団や自己の生活上の問題を見だし、その解決のために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したり、人間関係をよりよく構築したりすることができるようにする。
- 自主的・実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かし、人間関係をよりよく構築しようとしたり、集団生活をよりよく形成しようとしたり、自己の生き方についての考えを深め自己の実現を図ろうとしたりする態度を育てる。

⇒特別活動の全体目標を踏まえ、育成すべき資質・能力を明確化する方向で目標を改善

⇒各活動及び学校行事固有の育成すべき資質・能力及び意義や役割を踏まえ、目標を改善

小学校特別活動の内容の構成（学級活動）について（イメージ案）

平成28年6月22日
特別活動WG
資料8

（学級活動の改善の方向性）

特別活動で育成すべき資質・能力の3つの視点（人間関係形成、社会参画、自己実現）や、総則の構成や社会の要請などを踏まえて整理すべき視点など、教育課程全体における特別活動の役割も踏まえて、各活動の内容構成の構造を整理し、趣旨を明確化する

3つの視点

◇人間関係
○社会参画
□自己実現

現行の小学校学習指導要領（特別活動）

第2 各活動・学校行事の目標及び内容

〔学級活動〕

（1）学級や学校の生活づくり

- ◇○□ ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決
- ◇○□ イ 学級内の組織づくりや仕事の分担処理
- ◇○□ ウ 学校における多様な集団の生活の向上

（2）日常の生活や学習への適応及び健康安全

- ◇○□ ア 希望や目標をもって生きる態度の形成
- ◇○□ イ 基本的な生活習慣の形成
- ◇○□ ウ 望ましい人間関係の形成
- ◇○□ エ 清掃などの当番活動等の役割と働くことの意義の理解
- ◇○□ オ 学校図書館の利用
- ◇◇□ カ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成
- ◇○□ キ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成

総則の構成や社会の要請などを
踏まえて整理すべき視点（例）

社会参画・自治の視点

学級経営と関連する視点

多様性を尊重する社会の視点

生活指導、生徒指導と関連する視点

学校段階間の接続の視点

多様性を尊重する社会の視点

キャリア形成の視点

主体的な学びの視点

心身の健康、安全・防災の視点

食育の視点

改善のイメージ案

（1）学級や学校における集団生活の創造、実現（仮）

⇒主として自発的・自治的な集団生活の形成や運営に関わる内容であり、集団としての議題の選定や話し合い、合意形成とそれに基づく実践を大事にする活動

例）学級や学校における生活上の諸問題の解決、学級内の組織づくりや役割分担、学校における多様な集団生活の向上など集団生活の形成や運営、向上に関する内容

※日々の学級経営との関連を図る

（2）一人一人の適応や成長及び健康安全な生活の実現（仮）

⇒主に個人が現在直面する生活における適応や成長、自律等に関わる内容であり、一人一人の理解や自覚等を大事にする活動

例）希望や目標の設定、基本的な生活習慣や健康で安全な生活態度の形成、食育の視点を踏まえた学校給食や望ましい食習慣の形成、当番活動や働くことの意義の理解、学校図書館の利用など、一人一人の児童の学校生活や学習への適応及び健康安全に関する内容

※関係教科、個別の生活指導や生徒指導との関連を図る

（3）一人一人のキャリア形成と実現（仮）

⇒現在の（2）のうち、中学校以降における、一人一人のキャリア形成と実現に関わる内容（3）につながっていく部分等

各項目と3つの視点との関係は、主として指導にあたって特に意識すべきと考えられる視点を強調して示しているが、それ以外の視点とも相互に関わりあっている。

中学校特別活動の内容の構成（学級活動）について（イメージ案）

（学級活動の改善の方向性）

特別活動で育成すべき資質・能力の3つの視点（人間関係形成、社会参画、自己実現）や、総則の構成や社会の要請などを踏まえて整理すべき視点など、教育課程全体における特別活動の役割も踏まえて、各活動の**内容構成の構造を整理し、趣旨を明確化する**

3つの視点

□人間関係形成
○社会参画
□自己実現

現行の中学校学習指導要領（特別活動）

第2 各活動・学校行事の目標及び内容

〔学級活動〕

（1）学級や学校の生活づくり

- ◇○□ ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決
- ◇○□ イ 学級内の組織づくりや仕事の分担処理
- ◇○□ ウ 学校における多様な集団の生活の向上

総則の構成や社会の要請などを踏まえて整理すべき視点(例)

社会参画・自治の視点

学級経営と関連する視点

（2）適応と成長及び健康安全

- ◇○□ ア 思春期の不安や悩みとその解決
- ◇○□ イ 自己及び他者の個性の理解と尊重
- ◇○□ ウ 社会の一員としての自覚と責任
- ◇○□ エ 男女相互の理解と協力
- ◇○□ オ 望ましい人間関係の確立
- ◇○□ カ ボランティア活動の意義の理解と参加
- ◇○□ キ 心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成
- ◇○□ ク 性的な発達への対応
- ◇○□ ケ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成

生活指導、生徒指導と関連する視点

学校段階間の接続の視点

多様性を尊重する社会の視点

社会参画の視点

心身の健康、安全・防災等の視点

食育の視点

（3）学業と進路

- ◇○□ ア 学ぶことと働くことの意義の理解
- ◇○□ イ 自主的な学習態度の形成と学校図書館の利用
- ◇○□ ウ 進路適性の吟味と進路情報の活用
- ◇○□ エ 望ましい勤労観・職業観の形成
- ◇○□ オ 主体的な進路の選択と将来設計

主体的な学びの視点

キャリア形成の視点

個に応じた学習の支援や進路指導と関連する視点

改善のイメージ案

（1）学級や学校における集団生活の創造、参画（仮）

⇒主として自発的・自治的な集団生活の形成や運営に関わる内容であり、**集団としての議題の選定や話し合い、合意形成とそれに基づく実践を大事にする活動**

例) 学校における多様な集団生活の向上、学級や学校における生活上の諸問題の解決、学級内の組織づくりと役割分担など、校内におけるよりよい集団生活の形成や運営、向上に関する内容

※日々の学級経営との関連を図る

（2）一人一人の適応や成長及び健康安全な生活の実現（仮）

⇒主に個人が現在直面する生活における適応や成長、自律等に関わる内容であり、**一人一人の理解や自覚、意思決定（自己決定）とそれに基づく実践等を大事にする活動**

例) 男女相互の理解と協力などの多様性を尊重した望ましい人間関係の形成や、思春期の不安や悩みの解決や性的な発達への対応、食育の視点や学校給食、食習慣の形成など、生徒個人の適応や成長及び健康安全に関する内容

※関係教科、個別の生活指導や生徒指導との関連を図る

（3）一人一人のキャリア形成と実現（仮）

⇒主に将来に向けた自己の実現に関わる内容であり、**一人一人の主体的な意思決定を大事にする活動**

例) 学校図書館の利用など、学びと社会生活・職業生活の接続と振り返り（ポートフォリオ）、ボランティア活動の充実や勤労観・職業感の育成を含むなど、自己のキャリア形成と実現に関する内容

* 高等学校においては、社会的移行への対応を含む

※個に応じた学習の支援や進路指導との関連を図る

3つの視点との関係は、主として関わる視点を強調して示しているが、それ以外の視点とも相互に関わりあっている。
ここでは、指導にあたって特に意識すべきと考えられる視点を記している。

高等学校特別活動の内容の構成（ホームルーム活動）について

（ホームルーム活動の改善の方向性）

特別活動で育成すべき資質・能力の3つの視点（人間関係形成、社会参画、自己実現）や、総則の構成や社会の要請などを踏まえて整理すべき視点など、教育課程全体における特別活動の役割も踏まえて、各活動の**内容構成の構造を整理し、趣旨を明確化する**

3つの視点



現行の高等学校学習指導要領(特別活動)

第2 各活動・学校行事の目標及び内容

〔学級活動〕

(1)ホームルームや学校の生活づくり

- ◇○□ ア ホームルームや学校における生活上の諸問題の解決
- ◇○□ イ ホームルーム内の組織づくりと自主的な活動
- ◇○□ ウ 学校における多様な集団の生活の向上

総則の構成や社会の要請などを踏まえて整理すべき視点(例)

社会参画・自治の視点

ホームルーム経営と関連する視点

(2)適応と成長及び健康安全

- ◇○□ ア 青年期の悩みや課題とその解決
- ◇○□ イ 自己及び他者の個性の理解と尊重
- ◇○□ ウ 社会生活における役割の自覚と自己責任
- ◇○□ エ 男女相互の理解と協力
- ◇○□ オ コミュニケーション能力の育成と人間関係の確立
- ◇○□ カ ボランティア活動の意義の理解と参画
- ◇○□ キ 国際理解と国際交流
- ◇○□ ク 心身の健康と健全な生活態度や規律ある習慣の確立
- ◇○□ ケ 生命の尊重と安全な生活態度や規律ある習慣の確立

生活指導、生徒指導と関連する視点

学校段階間の接続の視点

多様性を尊重する社会の視点

社会参画の視点

心身の健康、安全・防災等の視点

食育の視点

(3)学業と進路

- ◇○□ ア 学ぶことと働くことの意義の理解
- ◇○□ イ 主体的な学習態度の形成と学校図書館の利用
- ◇○□ ウ 教科・科目の適切な選択
- ◇○□ エ 進路適性の理解と進路情報の活用
- ◇○□ オ 望ましい勤労観・職業観の確立
- ◇○□ カ 主体的な進路の選択決定と将来設計

主体的な学びの視点

キャリア形成の視点

個に応じた学習の支援や進路指導と関連する視点

改善のイメージ案

(1)ホームルームや学校における集団生活の創造、参画(仮)
⇒主として自発的・自治的な集団生活の形成や運営に関わる内容であり、集団としての議題の選定や話し合い、合意形成とそれに基づく実践を大事にする活動

例) 学校における多様な集団生活の向上、ホームルームや学校における生活上の諸問題の解決、ホームルーム内の組織づくりと役割分担など、校内におけるよりよい集団生活の形成や運営、向上に関する内容

※日々のホームルーム経営との関連を図る

(2)一人一人の適応や成長及び健康安全な生活の実現(仮)
⇒主に個人が現在直面する生活における適応や成長、自律等に関わる内容であり、一人一人の理解や自覚、意思決定(自己決定)とそれに基づく実践等を大事にする活動

例) 男女相互の理解と協力やコミュニケーション能力の育成、国際理解・国際交流などの多様性を尊重した望ましい人間関係の形成や社会参画、青年期の不安や悩みとその解決、心身の健康と健全な生活態度、生命の尊重と安全な生活態度、規律ある習慣の確立など、生徒個人の適応や成長及び健康安全に関する内容

※関係教科、個別の生活指導や生徒指導との関連を図る

(3)一人一人のキャリア形成と実現(仮)
⇒主に将来に向けた自己の実現に関わる内容であり、一人一人の主体的な意思決定を大事にする活動

例) 学校図書館の利用など、学びと社会生活・職業生活の接続と振り返り(ポートフォリオ)、ボランティア活動の充実や勤労観・職業感の育成、社会的移行への対応など、自己のキャリア形成と実現に関する内容

※個に応じた学習の支援や進路指導との関連を図る

各項目と3つの視点との関係は、主として指導にあたって特に意識すべきと考えられる視点を強調して示しているが、それ以外の視点とも相互に関わりあっている。

小学校特別活動の目標及び内容の構成（児童会活動及びクラブ活動）について（イメージ案）

（児童会活動及びクラブ活動の改善の方向性）

特別活動で育成すべき資質・能力の3つの視点（人間関係形成、社会参画、自己実現）や、総則の構成や社会の要請などを踏まえて整理すべき視点など、教育課程全体における特別活動の役割も踏まえて、各活動の**内容構成の構造を整理し、趣旨を明確化する**

現行の小学校学習指導要領（特別活動）

第2 各活動・学校行事の目標及び内容

〔児童会活動〕

2 内容

学校の全児童をもって組織する児童会において、学校生活の充実と向上を図る活動を行うこと。

- (1) 児童会の計画や運営
- (2) 異年齢集団による交流
- (3) 学校行事への協力

〔クラブ活動〕

2 内容

学年や学級の所属を離れ、主として第4学年以上の同好の児童をもって組織するクラブにおいて、異年齢集団の交流を深め、共通の興味・関心を追求する活動を行うこと。

- (1) クラブの計画や運営
- (2) クラブを楽しむ活動
- (3) クラブの成果の発表

改善の方向性

⇒児童会活動における活動のプロセスや育成すべき資質・能力を踏まえ改善・充実

⇒児童会活動の意義や役割の明確化の観点からの改善・充実

⇒主権者教育の視点、自治の視点を重視する観点からの改善・充実

⇒クラブ活動における活動のプロセスや育成すべき資質・能力を踏まえ改善・充実

⇒主権者教育の視点、自治の観点からの改善・充実

⇒自分の個性を伸ばすという観点からの改善・充実

中学校特別活動の目標及び内容の構成（生徒会活動）について（イメージ案）

（生徒会活動の改善の方向性）

特別活動で育成すべき資質・能力の**3つの視点（人間関係形成、社会参画、自己実現）**や、総則の構成や社会の要請などを踏まえて整理すべき視点など、教育課程全体における特別活動の役割も踏まえて、各活動の**内容構成の構造を整理し、趣旨を明確化する**

現行の中学校学習指導要領（特別活動）

第2 各活動・学校行事の目標及び内容

〔生徒会活動〕

2 内容

学校の全生徒をもって組織する生徒会において、学校生活の充実と向上を図る活動を行うこと。

- (1) 生徒会の計画や運営
- (2) 異年齢集団による交流
- (3) 生徒の諸活動についての連絡調整
- (4) 学校行事への協力
- (5) ボランティア活動などの社会参加

改善の方向性

⇒生徒会活動における活動のプロセスや育成すべき資質・能力を踏まえ改善・充実

⇒生徒会活動の意義や役割の明確化の観点からの改善・充実

⇒主権者教育、自治の視点の充実を図る観点からの改善・充実

高等学校特別活動の目標及び内容の構成（生徒会活動）について（イメージ案）

（生徒会活動の改善の方向性）

特別活動で育成すべき資質・能力の**3つの視点（人間関係形成、社会参画、自己実現）**や、総則の構成や社会の要請などを踏まえて整理すべき視点など、教育課程全体における特別活動の役割も踏まえて、各活動の**内容構成の構造を整理し、趣旨を明確化する**

現行の高等学校学習指導要領（特別活動）

第2 各活動・学校行事の目標及び内容

〔生徒会活動〕

2 内容

学校の全生徒をもって組織する生徒会において、学校生活の充実と向上を図る活動を行うこと。

- (1) 生徒会の計画や運営
- (2) 異年齢集団による交流
- (3) 生徒の諸活動についての連絡調整
- (4) 学校行事への協力
- (5) ボランティア活動などの社会参加

改善の方向性

⇒生徒会活動における活動のプロセスや育成すべき資質・能力を踏まえ改善・充実

⇒生徒会活動の意義や役割の明確化の観点からの改善・充実

⇒社会参画、自治の視点の充実を図る観点からの改善・充実

小学校特別活動の目標及び内容の構成（学校行事）について（イメージ案）

（学校行事の改善の方向性）

特別活動で育成すべき資質・能力の3つの視点（人間関係形成、社会参画、自己実現）や、総則の構成や社会の要請などを踏まえて整理すべき視点など、教育課程全体における特別活動の役割も踏まえて、各活動の**内容構成の構造を整理し、趣旨を明確化する**

現行の小学校学習指導要領（特別活動）

第2 各活動・学校行事の目標及び内容 〔学校行事〕

2 内容

（1）儀式的行事

学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるような活動を行うこと。

（2）文化的行事

平素の学習活動の成果を発表し、その向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりするような活動を行うこと。

（3）健康安全・体育的行事

心身の健全な発達や健康の保持増進などについての関心を高め、安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上などに資するような活動を行うこと。

（4）遠足・集団宿泊的行事

自然の中での集団宿泊活動などの平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、人間関係などの集団生活の在り方や公衆道徳などについての望ましい体験を積むことができるような活動を行うこと。

（5）勤労生産・奉仕的行事

勤労の尊さや生産の喜びを体得するとともに、ボランティア活動などの社会奉仕の精神を養う体験が得られるような活動を行うこと。

総則の構成や社会の要請などを
踏まえて整理すべき視点(例)

各教科等との連携の視点

学校段階間の接続の視点

伝統や文化の視点

心身の健康、安全・防災の視点

体験的な活動の視点

道徳教育の視点

社会参画・自治の視点

キャリア形成の視点

改善の方向性

⇒学校行事における活動のプロセスや育成すべき資質・能力を踏まえ改善・充実

⇒学校行事の意義や役割の明確化の観点からの改善・充実

⇒整理すべき視点等を踏まえた改善・充実

中学校特別活動の目標及び内容の構成（学級活動）について（イメージ案）

（学校行事の改善の方向性）

特別活動で育成すべき資質・能力の3つの視点（人間関係形成、社会参画、自己実現）や、総則の構成や社会の要請などを踏まえて整理すべき視点など、教育課程全体における特別活動の役割も踏まえて、各活動の**内容構成の構造を整理し、趣旨を明確化する**

現行の中学校学習指導要領（特別活動）

第2 各活動・学校行事の目標及び内容

〔学校行事〕

2 内容

（1）儀式的行事

学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるような活動を行うこと。

（2）文化的行事

平素の学習活動の成果を発表し、その向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりするような活動を行うこと。

（3）健康安全・体育的行事

心身の健全な発達や健康の保持増進などについての理解を深め、安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上などに資するような活動を行うこと。

（4）旅行・集団宿泊的行事

平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、集団生活の在り方や公衆道徳などについての望ましい体験を積むことができるような活動を行うこと。

（5）勤労生産・奉仕的行事

勤労の尊さや創造することの喜びを体得し、職場体験などの職業や進路にかかわる啓発的な体験が得られるようにするとともに、共に助け合って生きることの喜びを体得し、ボランティア活動などの社会奉仕の精神を養う体験が得られるような活動を行うこと。

総則の構成や社会の要請などを踏まえて整理すべき視点(例)

各教科等との連携の視点

学校段階間の接続の視点

伝統や文化の視点

心身の健康、安全・防災の視点

体験的な活動の視点

道徳教育の視点

社会参画・自治の視点

キャリア形成の視点

改善の方向性

⇒学校行事における活動のプロセスや育成すべき資質・能力を踏まえ改善・充実

⇒学校行事の意義や役割の明確化の観点からの改善・充実

⇒整理すべき視点等を踏まえた改善・充実

高等学校特別活動の目標及び内容の構成（ホームルーム活動）について

（学校行事の改善の方向性）

特別活動で育成すべき資質・能力の**3つの視点（人間関係形成、社会参画、自己実現）**や、総則の構成や社会の要請などを踏まえて整理すべき視点など、教育課程全体における特別活動の役割も踏まえて、各活動の**内容構成の構造を整理し、趣旨を明確化する**

現行の高等学校学習指導要領（特別活動）

第2 各活動・学校行事の目標及び内容

〔学校行事〕

2 内容

（1）儀式的行事

学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるような活動を行うこと。

（2）文化的行事

平素の学習活動の成果を総合的に生かし、その向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりするような活動を行うこと。

（3）健康安全・体育的行事

心身の健全な発達や健康の保持増進などについての理解を深め、安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上などに資するような活動を行うこと。

（4）旅行・集団宿泊的行事

平素と異なる生活環境にあつて、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、集団生活の在り方や公衆道徳などについての望ましい体験を積むことができるような活動を行うこと。

（5）勤労生産・奉仕的行事

勤労の尊さや創造することの喜びを体得し、就業体験などの職業観の形成や進路の選択決定などに資する体験が得られるようにするとともに、共に助け合って生きることの喜びを体得し、ボランティア活動などの社会奉仕の精神を養う体験が得られるような活動を行うこと。

総則の構成や社会の要請などを
踏まえて整理すべき視点(例)

各教科等との連携の視点

学校段階間の接続の視点

伝統や文化の視点

心身の健康、安全・防災の視点

体験的な活動の視点

道徳教育の視点

社会参画・自治の視点

キャリア形成の視点

改善の方向性

⇒学校行事における活動のプロセスや育成すべき資質・能力を踏まえ改善・充実

⇒学校行事の意義や役割の明確化の観点からの改善・充実

⇒整理すべき視点等を踏まえた改善・充実